

日本学術振興会における手数料の積算の考え方について

1 開示請求手数料

開示請求手数料の額は、開示請求書の提出があつてから決定通知書を発出するまでの各事務に要するコストについて、人件費・庁費の単価にそれぞれの事務の所要時間を乗じた額に、決定通知書の郵送料を加えて設定している。

開示請求に係る事務コストとしては、(1) 開示請求書の記載事項の確認等の受付事務、(2) 請求のあった法人文書の探索事務、(3) 開示・不開示の審査事務、(4) 決定通知書の記載等の書面作成事務、(5) 決定通知書の送付事務及び郵送料のコストが想定されるが、これらのうち、(2) については、法人文書の探索に要する時間は、法人文書の文書管理の事情等により様々ではあるが、探索にほとんど時間を要しない場合が見込まれることを理由として、また(3) については、開示請求事案の中には、審査を要せず開示できるものがあること、また不開示情報を保護することは国民全体の利益を保護するものであることを理由として、積算に含めず、(1)、(4) 及び(5) のみを積算して算出したものである。

2 開示実施手数料

開示実施手数料の額は、法人文書の種別(媒体)及び開示の実施の方法ごとに、開示の実施の準備に要する人件費、庁費、媒体代、写し等の作成を業者に委託する場合のコストを基に、従量逓増制を基本として設定されたものである。なお、部分開示の事務コストについては、部分開示に係る事務を必要としない場合があること等から、部分開示のコストを積算に含めないこととした。

なお、媒体代及び写し等の作成を業者に委託する場合のコストについては、行政機関情報公開法施行令における手数料の積算の考え方についてを参考に算出したものである。

※ 写しの送付に係る郵送料については別途実費を徴収するので、開示実施手数料の積算には含めていない。

(参考) 人件費及び庁費の1時間当たりの単価算出の基本的な考え方

○ 人件費1時間当たりの単価の算出方法

平成13年度の本会予算書を基に、職員の人件費を、予算定員及び年間所定勤務時間(2,080時間)で除したものである。

○ 庁費1時間当たりの単価の算出方法

平成13年度本会予算書を基に、消耗品費を予算定員の合計及び年間所定勤務時間(2,080時間)で除したものである。

開示請求手数料算定のための実費計算

開示請求処理事務の所要時間 3分40秒(3.67分)

[積算]

- ① 受付事務(各省庁の文書受付)(1分)
 - ・「開示請求書記載事項」の確認(30秒)
 - ・「担当局部課等」を確認・送付(30秒)
- ② (開示・部分開示の場合) 開示決定通知書への記載事項の確認・記入(1分40秒)
(不開示の場合) 不開示決定通知書への記載事項の確認・記入(1分40秒)
- ③ 開示決定通知書の送付準備(1分)
 - ・公印等押印(10秒)
 - ・送付先記入、封筒封入、郵便切手貼り付け等(50秒)

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示請求処理事務の所要時間 3分40秒(3.67分)
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.67 / 60 = \underline{228円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示請求処理事務の所要時間 3分40秒(3.67分)
- (3) 庁費計算 $3円 \times 3.67 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

- 郵送料(開示決定通知書の発送) 80円

4 合計

228円(人件費) + 0円(庁費) + 80円(その他経費) = 308円

→ 300円 (10円未満切り捨て)

(注)

- 1. 書類の探索、開示・不開示の決定の審査の所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 開示・不開示決定通知書への記載時間については、決定書の様式に工夫をすること、文書リストの整備等により、請求件数が多い場合でも時間を要しないものとして算出。

文書又は図画の閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書100枚当たり） 1分45秒（1.75分）

【積算】

① 抜き出し処理（45秒）

② 文書の返却（1分）

1 人件費

- | | |
|------------------|--|
| (1) 人件費の1時間当たり単価 | 3,733円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 1分45秒（1.75分） |
| (3) 人件費計算 | $3,733円 \times 1.75 / 60 = \underline{108円}$ |

2 庁費

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 庁費の1時間当たり単価 | 3円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 1分45秒（1.75分） |
| (3) 庁費計算 | $3円 \times 1.75 / 60 = \underline{0円}$ |

3 合計

108円（人件費） + 0円（庁費） = 108円

→ 100円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

1. 文書・図画の探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
2. 地方公共団体における1回の開示の実績がおおむね100枚であることから、文書100枚を基準として計算した。

文書又は図画を写真撮影し、印画紙に印画したものの
閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書 1 枚当たり） 1 分 4 1 秒（1.68 分）

【積算】

【文書 1 2 枚当たり】

- ① 当該文書又は図画の写真撮影（18 分）
- ② フィルム現像及び印画委託の処理（1 分）
- ③ 委託で作成されたポジが請求に合致しているかの確認（1 分 1 2 秒）

【1 枚当たり】 $(18 \times 60 + 60 + 72) \div 12 = 101$ 秒

1 人件費

- (1) 人件費の 1 時間当たり単価 3,733 円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1 分 4 1 秒（1.68 分）
- (3) 人件費計算 $3,733 \text{ 円} \times 1.68 / 60 = \underline{104 \text{ 円}}$

2 庁費

- (1) 庁費の 1 時間当たり単価 3 円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1 分 4 1 秒（1.68 分）
- (3) 庁費計算 $3 \text{ 円} \times 1.68 / 60 = \underline{0 \text{ 円}}$

3 その他経費

- (1) フィルム代（IS0100 12 枚） 290 円
- (2) 現像代（12 枚当たり） 468 円

4 合計

104 円（人件費） + 0 円（庁費） = 104 円

→ 100 円 〈10 円未満切り捨て〉

+ 758 円 / 12 枚ごと（その他経費）

→ 750 円 / 12 枚ごと 〈10 円未満切り捨て〉

（注）

文書・図画の探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実績計算からは除外した。

文書又は図画を複写したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 17秒（0.28分）

【積算】

（1）非冊子タイプ（文書100枚当たり） 825秒

- ① 抜き出し処理（45秒）
- ② ステープラー作業（60秒×2＝120秒）
- ③ 複写（自動送り）（600秒） ※確認を含む。
- ④ 文書の返却（60秒）

（2）冊子タイプ（文書100枚当たり） 2,505秒

- ① 抜き出し処理（45秒）
- ② 複写（ガラス面）（2,400秒） ※確認を含む。
- ③ 文書の返却（60秒）

（3）（1）と（2）の平均

- ① 100枚当たり $(825 + 2,505) \div 2 = 1,665$ 秒
- ② 1枚当たり $1,665 \div 100 = 17$ 秒

1 人件費

- （1）人件費の1時間あたり単価 3,733円
- （2）開示処理事務の所要時間 17秒（0.28分）
- （3）人件費計算 $3,733円 \times 0.28 / 60 = \underline{17円}$

2 庁費

- （1）庁費の1時間当たり単価 3円
- （2）開示処理事務の所要時間 17秒（0.28分）
- （3）庁費計算 $3円 \times 0.28 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

複写代 7円

【積算】 複写機のリース代：4.5円

紙代：2.3円

4 合計

17円（人件費） + 0円（庁費） + 7円（その他経費） = 24円

→ 20円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

文書・図画の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

文書又は図画（A2判）を複写したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 36秒（0.6分）

【積算】

- ① 抜き出し処理（文面10枚当たり）（30秒）
- ② 複写（ガラス面使用、手差し給紙）（5分） ※確認を含む
- ③ 文書の返却（30秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 36秒（0.6分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 0.6 / 60 = \underline{37円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 36秒
- (3) 庁費計算 $3円 \times 0.6 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

複写代 30円

【積算】 複写機のリース代：18円（ $30.74円/m \times 0.59m$ （=A2判の縦の長さ））
紙代：12円

4 合計

37円（人件費） + 0円（庁費） + 30円（その他経費） = 67円
→ 60円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

文書・図画の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

文書又は図画（A1判）を複写したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 1分12秒（1.2分）

【積算】

- ① 抜き出し処理（文書10枚当たり）（1分）
- ② 複写（ガラス面使用、手差し給紙）（10分） ※確認を含む
- ③ 文書の返却（1分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1分12秒（1.2分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 1.2 / 60 = \underline{74円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1分12秒（1.2分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 1.2 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

複写代 42円

【積算】 複写機のリース代：18円（ $30.74円/m \times 0.84m$ （=A1判の縦の長さ））
紙代：16円

4 合計

74円（人件費） + 1円（庁費） + 42円（その他経費） = 117円
→ 110円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

文書・図画の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

文書又は図画を写真撮影し、印画紙に印画したものの
交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 1分41秒（1.68分）

[積算]

[文書12枚当たり]

- ① 当該文書又は図画の写真撮影（18分）
- ② フィルム現像及び印画委託の処理（1分）
- ③ 委託で作成されたポジが請求に合致しているかの確認（1分12秒）

[1枚当たり] $(18 \times 60 + 60 + 72) \div 12 = 101$ 秒

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1分41秒（1.68分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 1.68 / 60 = \underline{104円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 1分41秒（1.68分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 1.68 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

- (1) フィルム代（ISO100 12枚） 290円
- (2) 現像代（12枚当たり） 468円
- (3) L判印画紙印画代（1枚当たり） 28円
- (4) 六切り印画紙印画代（1枚当たり） 430円

4 合計

(1) L判の場合

104円（人件費） + 0円（庁費） + 28円（その他経費：印画代） = 132円

→ 130円 〈10円未満切り捨て〉

+ 758円/12枚ごと（その他経費：フィルム代+現像代）

→ 750円/12枚ごと 〈10円未満切り捨て〉

(2) 六切りの場合

104円（人件費） + 0円（庁費） + 430円（その他経費：印画代） = 534円

→ 530円 〈10円未満切り捨て〉

+ 758円/12枚ごと（その他経費：フィルム代+現像代）

→ 750円/12枚ごと 〈10円未満切り捨て〉

(注)

文書・図画の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

マイクロフィルムを紙に出力したものの
閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム1コマ当たり） 11秒（0.18分）

【積算】

① 委託事務処理

・焼き付けを委託するマイクロフィルムのコマを指定（5秒）

② 委託で作成された紙へ出力したものが請求に合致しているかの確認（6秒）

1 人件費

- | | |
|------------------|---|
| (1) 人件費の1時間当たり単価 | 3,733円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 11秒（0.18分） |
| (3) 人件費計算 | $3,733円 \times 0.18 / 60 = \underline{11円}$ |

2 庁費

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 庁費の1時間当たり単価 | 3円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 11秒（0.18分） |
| (3) 庁費計算 | $3円 \times 0.18 / 60 = \underline{0円}$ |

3 合計

11円（人件費） + 0円（庁費） = 11円
→ 10円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

マイクロフィルムの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定の実費計算のための実費計算からは除外した。

マイクロフィルムを専用機器により映写したものの
閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム1巻当たり） 4分50秒（4.83分）

【積算】

- ① 対象マイクロフィルムの準備（1分）
- ② マイクロフィルム再生機器の準備（1分50秒） ※確認を含む
- ③ 対象マイクロフィルムの確認・返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 4.83 / 60 = \underline{300円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 4.83 / 60 = \underline{0円}$

3 合計

297円（人件費） + 4円（庁費） = 301円
→ 300円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

- 1. マイクロフィルムの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定の実費計算のための実費計算からは除外した。
- 2. 再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

マイクロフィルムの紙へ出力したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム1コマ当たり） 11秒（0.18分）

[積算]

① 委託事務処理

- ・焼き付けを委託するマイクロフィルムのコマを指定（5秒）

② 委託で作成された紙へ出力したものが請求に合致しているかの確認（6秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
 (2) 開示処理事務の所要時間 11秒（0.18分）
 (3) 人件費計算 $3,733円 \times 0.18 / 60 = \underline{11円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
 (2) 開示処理事務の所要時間 11秒（0.18分）
 (3) 庁費計算 $3円 \times 0.18 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

複写代（マイクロ乾式コピー（1枚当たり））

- (1) A4版：60円
 (2) A3版：120円
 (3) A2版：240円
 (4) A1版：500円

4 合計

(1) A4判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 60円（その他経費） = 71円
 → 70円 〈10円未満切り捨て〉

(2) A3判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 120円（その他経費） = 131円
 → 130円 〈10円未満切り捨て〉

(3) A2判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 240円（その他経費） = 251円
 → 250円 〈10円未満切り捨て〉

(4) A1判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 500円（その他経費） = 511円
 → 510円 〈10円未満切り捨て〉

(注)

フィルムの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

写真フィルムを印画紙に印画したものの閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム1コマ当たり） 11秒（0.18分）

【積算】

① 委託事務処理

・焼き付けを委託するコマを指定（5秒）

② 委託で作成されたポジが請求に合致しているかの確認（6秒）

1 人件費

- | | |
|------------------|---|
| (1) 人件費の1時間当たり単価 | 3,733円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 11秒（0.18分） |
| (3) 人件費計算 | $3,733円 \times 0.18 / 60 = \underline{11円}$ |

2 庁費

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 庁費の1時間当たり単価 | 3円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 11秒（0.18分） |
| (3) 庁費計算 | $3円 \times 0.18 / 60 = \underline{0円}$ |

3 合計

11円（人件費） + 0円（庁費） = 11円

→ 10円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

フィルムの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

写真フィルムを印画紙に印画したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム1コマ当たり） 11秒（0.18分）

【積算】

① 委託事務処理

・焼き付けを委託するコマを指定（5秒）

② 委託で作成されたポジが請求に合致しているかの確認（6秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
(2) 開示処理事務の所要時間 11秒（0.18分）
(3) 人件費計算 $3,733円 \times 0.18 / 60 = \underline{11円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
(2) 開示処理事務の所要時間 11秒（0.18分）
(3) 庁費計算 $3円 \times 0.18 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

- (1) L判焼き付け代（1枚当たり） 28円
(2) 六切り焼き付け代（1枚当たり） 430円

4 合計

(1) L判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 28円（その他経費） = 39円

→ 30円 〈10円未満切り捨て〉

(2) 六切りの場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 430円（その他経費） = 441円

→ 440円 〈10円未満切り捨て〉

(注)

フィルムの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

スライドの閲覧手数料算定のための実費計算

<音を伴わないもの>

開示処理事務の所要時間（スライド1巻当たり） 6分30秒（6.5分）

【積算】

- ① 対象スライドの準備（1分）
- ② 映写機器の設定（3分30秒） ※確認を含む
- ③ 対象スライドの返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 6分30秒（6.5分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 6.5 / 60 = \underline{404円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 6分30秒（6.5分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 6.5 / 60 = \underline{0円}$

3 合計

404円（人件費） + 0円（庁費） = 404円

→ 400円 〈10円未満切り捨て〉

(注)

- 1. スライドの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 映写機器については、必要の都度利用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

スライドの複写の交付手数料のための実費計算

<音を伴わないもの>

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 11秒（0.18分）

【積算】

① 委託事務処理

・焼き付けを委託するコマを指定（5秒）

② 委託で作成されたポジが請求に合致しているかの確認（6秒）

1 人件費

(1) 人件費の1時間当たり単価	3,733円
(2) 開示処理事務の所要時間	11秒（0.18分）
(3) 人件費計算	$3,733円 \times 0.18 / 60 = \underline{11円}$

2 庁費

(1) 庁費の1時間当たり単価	3円
(2) 開示処理事務の所要時間	11秒（0.18分）
(3) 庁費計算	$3円 \times 0.18 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

(1) L判 焼き付け代（1枚当たり）	<u>112円</u>
(2) 六切り 焼き付け代（1枚当たり）	<u>1,507円</u>

4 合計

(1) L判の場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 112円（その他経費） = 123円

→ 120円 〈10円未満切り捨て〉

(2) 六切りの場合

11円（人件費） + 0円（庁費） + 1,507円（その他経費） = 1,518円

→ 1,500円 〈50円未満切り捨て〉

（注）

スライドの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

録音テープ等の聴取手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（テープ1巻当たり） 4分50秒（4.83分）

【積算】

- ① 対象録音済みテープの準備（1分）
- ② 録音テープ再生機器の準備（1分50秒） ※確認を含む
- ③ 対象録音テープの確認・返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 4.83/60 = \underline{300円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 4.83/60 = \underline{0円}$

3 合計

300円（人件費） + 0円（庁費） = 300円
→ 300円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

- 1. 録音テープ等の探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 録音・再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

録音テープ等の複写の交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（テープ1巻当たり） 5分15秒（5.25分）

【積算】

- ① 対象録音テープ、複写先テープの準備（1分）
- ② 録音テープ録再生機器の設定（2分15秒） ※確認含む。
- ③ 複写済みテープの確認・返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 5分15秒（5.25分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 5.25 / 60 = \underline{326円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 5分15秒（5.25分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 5.25 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

媒体代（カセットテープ代120分1巻） 280円

4 合計

326円（人件費） + 0円（庁費） + 280円（その他経費） = 606円
→ 600円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

- 1. 録音テープ等の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 録音・再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

ビデオテープ又はビデオディスクの視聴手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（1巻当たり） 4分50秒（4.83分）

【積算】

- ① 対象ビデオテープの準備（1分）
- ② ビデオテープ再生機器の準備（1分50秒） ※確認を含む
- ③ 対象ビデオテープの確認・返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 4.83 / 60 = \underline{300円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 4分50秒（4.83分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 4.83 / 60 = \underline{0円}$

3 合計

300円（人件費） + 0円（庁費） = 300円
→ 300円 〈10円未満切り捨て〉

(注)

- 1. ビデオテープ又はビデオディスクの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定の実費計算のための実費計算からは除外した。
- 2. 録画・再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

ビデオテープ又はビデオディスクの複写の交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（1巻当たり） 5分15秒（5.25分）

【積算】

- ① 対象ビデオテープ、複写先ビデオテープの準備（1分）
- ② ビデオテープ録画・再生機器の設定（2分15秒） ※確認を含む
- ③ 複写済みテープの確認（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 5分15秒（5.25分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 5.25 / 60 = \underline{326円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 5分15秒（5.25分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 5.25 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

媒体代（ビデオテープ代120分1巻） 380円

4 合計

326円（人件費） + 0円（庁費） + 380円（その他経費） = 706円
→ 700円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

- 1. ビデオテープ又はビデオディスクの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 録画・再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

電磁的記録を紙に出力したものにより閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（0.5MB＝文書100枚当たり） 3分20秒（3.33分）

【積算】

- ① 開示請求対象（以下対象ファイル）の抽出・編集（1分50秒）
 - ・ 作業者所属の課室のサーバ等からの対象ファイル抽出作業（1分50秒）
- ② 閲覧用フォルダ内の抽出済みファイルが請求と合致しているか確認（1分30秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分20秒（3.33分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.33 / 60 = \underline{207円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分20秒（3.33分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 3.33 / 60 = \underline{0円}$

3 合計

- 207円（人件費） + 0円（庁費） = 207円
- 200円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

電磁的記録の探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

電磁的記録を専用機器で再生したものによる
閲覧手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（0.5MB当たり）

1. ファイルの抽出・編集 3分35秒（3.58分）

- ① 開示請求対象（以下対象ファイル）の抽出・編集（2分5秒）
 - ・ 作業所所属の課室のサーバー等からの対象ファイル抽出作業（1分50秒）
 - ・ 対閲覧用フォルダへ抽出済みファイルをコピー（15秒）
- ② 閲覧用フォルダ内の抽出済みファイルが請求と合致しているか確認（1分30秒）

2. 閲覧 103分

※文書約100枚を専用機器で閲覧するための時間（想定）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.58 / 60 = \underline{222円}$

2 庁費

- (1) ファイルの抽出・編集
 - ① 庁費の1時間当たり単価 3円
 - ② 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
 - ③ 庁費計算 $3円 \times 3.58 / 60 = \underline{0円}$
- (2) 閲覧
 - ① 庁費の1時間当たり単価 3円
 - ② 開示処理事務の所要時間 103分
 - ③ 庁費計算 $3円 \times 103 / 60 = \underline{5円}$

3 その他経費

- (1) 専用機器の1時間当たりのリース料 146円
- (2) 閲覧の所要時間 103分
- (3) その他経費計算 $146円 \times 103 / 60 = \underline{251円}$

4 合計

222円（人件費） + 0円 + 5円（庁費） + 251円（その他経費） = 478円
→ 470円 〈10円未満切り捨て〉

(注)

電磁的記録の探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

電磁的記録を紙に出力したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（文書1枚当たり） 10秒（0.17分）

【積算】

（文書100枚当たり） 16分20秒（16.33分）

① 開示請求対象（以下対象ファイル）の抽出・編集（1分50秒）

② 抽出済みファイルが請求と合致しているか確認（1分30秒）

③ プリンタ出力（13分） ※確認を含む。

（文書1枚当たり） 10秒（0.17分）

1 人件費

(1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円

(2) 開示処理事務の所要時間 10秒（0.17分）

(3) 人件費計算 $3,733円 \times 0.17 / 60 = \underline{10円}$

2 庁費

(1) 庁費の1時間当たり単価 3円

(2) 開示処理事務の所要時間 10秒（0.17分）

(3) 庁費計算 $3円 \times 0.17 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

プリンタ出力代 11円

【積算】

トナー 27,000円/6,000枚 = 4.5円

紙代 2.3円

保守契約費用 4.2円

4 合計

10円（人件費） + 0円（庁費） + 11円（その他経費） = 21円

→ 20円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

電磁的記録の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

電磁的記録をフロッピーディスクに複写したものの
交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（0.5MB当たり） 3分35秒（3.58分）

【積算】

- ① 開示請求対象（以下対象ファイル）の抽出・編集（2分5秒）
- ・ 作業所所属の課室のサーバー等からの対象ファイル抽出作業（1分50秒）
 - ・ 対象ファイルの作業用フォルダへ抽出済みファイルをコピー（15秒）
- ② 複写済みFDの内容の確認（1分30秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.58 / 60 = \underline{222円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 3.58 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

- 媒体代（FD1枚） 80円

4 合計

- 80円（その他経費）
- + 222円（人件費） + 0円（庁費） = 222円
- 220円（10円未満切り捨て） ※0.5MBごと

(注)

- 1 複写する単位については、A3版以下の行政文書100枚に相当する0.5MBとする。
- 2 媒体代については、0.5MBの記憶量に対して、比例的に増加する実費でないため、別途実費徴収することとする。
- 3 電磁的記録の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

電磁的記録を光ディスクに複写したものの交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（0.5MBあたり） 3分35秒（3.58分）

【積算】

- ① 開示請求対象（以下対象ファイル）の抽出・編集（2分5秒）
 - ・ 作業者所属の課室のサーバー等からのファイル抽出作業（1分50秒）
 - ・ 対象ファイルの作業用フォルダへ抽出済みファイルをコピー（15秒）
- ② 複写済みCD-Rの内容の確認（1分30秒）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.58 / 60 = \underline{222円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒（3.58分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 3.58 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

媒体代（CD-R 1枚） 200円

4 合計

200円（その他経費）
+ 222円（人件費） + 0円（庁費） = 222円
→ 220円（10円未満切り捨て） ※0.5MBごと

(注)

- 1 複写する単位については、FDとのバランスを考慮し、0.5MBとしている。
- 2 媒体代については、0.5MBの記憶量に対して比例的に増加する実費ではないため、別途実費徴収することとする。
- 3 電磁的記録の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。

電磁的記録を8mm幅MTCに複写したものの交付手数料算定のための実費計算

	種類	規格 (ISO/IEC)	JIS 規格
8 mm幅 MTC	ヘリカル走査記録	IS 1 1 3 1 9	× 6 1 4 1
	ヘリカル走査記録、デュアルアジマス様式	IS 1 2 2 4 6	× 6 1 4 2
	ヘリカル走査記録、HH-1 様式	IS 1 5 7 1 8	× 6 1 4 3

開示処理事務の所要時間 (1.0MBあたり) 3分35秒 (3.58分)

[積算]

- ① 開示請求対象 (以下対象ファイル) の抽出・編集 (2分5秒)
- ・ 作業者所属の課室のサーバー等からの対象ファイル抽出作業 (1分50秒)
 - ・ 対象ファイルの作業用フォルダへ抽出済みファイルをコピー (15秒)
- ② 複写済みテープの内容の確認 (1分30秒)

1 人件費

- (1) 人件費の1時間あたり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒 (3.58分)
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 3.58 / 60 = \underline{222円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間あたり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 3分35秒 (3.58分)
- (3) 庁費計算 $3円 \times 3.58 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

媒体代 (テープ1巻)

- ① ヘリカル走査記録、IS 1 1 3 1 9、X 6 1 4 1 1,250円
- ② ヘリカル走査記録、デュアルアジマス様式、IS 1 2 2 4 6、X 6 1 4 2 2,450円
- ③ ヘリカル走査記録、HH-1 様式、IS 1 5 7 1 8、X 6 1 4 3 13,400円

4 合計

媒体代 (その他経費)

+ 222円 (人件費) + 0円 (庁費) = 222円

→ 220円 (10円未満切り捨て) ※1.0MBあたり

(注)

- 1 複写する単位については、汎用機・サーバー機の扱うファイルの性質を考慮し、1.0MBとしている。
- 2 媒体代については、1.0MBの記憶量に対して比例的に増加する実費ではないため、別途実費徴収することとする。
- 3 電磁的記録の探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定の実費計算のための実費計算からは除外した。

映画フィルムの視聴手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（1巻当たり） 6分30秒（6.5分）

【積算】

- ① 対象フィルムの準備（1分）
- ② 映写機器の設定（3分30秒） ※確認を含む
- ③ 対象フィルムの返却（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
- (2) 開示処理事務の所要時間 6分30秒（6.5分）
- (3) 人件費計算 $3,733円 \times 6.5 / 60 = \underline{404円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
- (2) 開示処理事務の所要時間 6分30秒（6.5分）
- (3) 庁費計算 $3円 \times 6.5 / 60 = \underline{0円}$

3 合計

404円（人件費） + 0円（庁費） = 404円
→ 400円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

- 1. 映画フィルムの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 映写機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはしない。

映画フィルムの複写の交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（フィルム10分当たり） 4分45秒（4.75分）

[積算]

① 複写委託の処理（2分45秒）

② 複写物の確認（2分）

1 人件費

- (1) 人件費の1時間当たり単価 3,733円
 (2) 開示処理事務の所要時間 4分45秒（4.75分）
 (3) 人件費計算 $3,733円 \times 4.75 / 60 = \underline{295円}$

2 庁費

- (1) 庁費の1時間当たり単価 3円
 (2) 開示処理事務の所要時間 4分45秒（4.75分）
 (3) 庁費計算 $3円 \times 4.75 / 60 = \underline{0円}$

3 その他経費

- (1) 8ミリフィルムのビデオテープへの複写委託費
 ① 基本利用料 3,300円
 ② 10分当たりの複写経費 1,300円
 (2) 16ミリフィルムのビデオテープへの複写委託費
 ① 基本利用料 12,300円
 ② 10分当たりの複写経費 3,375円
 (3) 35ミリフィルムのビデオテープへの複写委託費
 ① 基本利用料 14,000円
 ② 10分当たりの複写経費 4,200円

4 合計

- (1) 8ミリフィルムのビデオテープへの複写

〈基本額部分〉

3,300円（その他経費）

〈10分ごとの加算分〉

295円（人件費） + 0円（庁費） + 1,300円（その他経費） = 1,595円

→ 1,550円 〈50円未満切り捨て〉

- (2) 16ミリフィルムのビデオテープへの複写

〈基本額部分〉

12,300円（その他経費）

〈10分ごとの加算分〉

295円（人件費） + 0円（庁費） + 3,375円（その他経費） = 3,670円

→ 3,650円 〈50円未満切り捨て〉

(3) 35ミリフィルムのビデオテープへの複写

〈基本額部分〉

14,000円 (その他経費)

〈10分ごとの加算分〉

295円 (人件費) + 0円 (庁費) + 4,200円 (その他経費) = 4,495円

→ 4,450円 (50円未満切り捨て)

(注)

1. 映画フィルムの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
2. 基本利用料 (設備使用費等) については、フィルム10分に対して比例的に増加する実費ではないため、別途実費徴収することとする。

スライド及び録音テープの視聴手数料算定のための実費計算

1. スライドの閲覧

開示処理事務の所要時間（スライド1巻当たり） 6分30秒（6.5分）

【積算】

- ① 対象スライドの準備（1分）
- ② 映写機器の設定（3分30秒） ※確認を含む
- ③ 対象スライドの返却（2分）

404円（人件費） + 0円（庁費） = 404円

→ 400円 〈10円未満切り捨て〉

2. 録音テープの聴取

開示処理事務の所要時間（テープ1巻当たり） 4分50秒（4.83分）

【積算】

- ① 対象録音済みテープの準備（1分）
- ② 録音テープ再生機器の準備（1分50秒） ※確認を含む
- ③ 対象録音テープの確認・返却（2分）

300円（人件費） + 0円（庁費） = 300円

→ 300円 〈10円未満切り捨て〉

3. 合計

400円 + 300円 = 700円

（注）

- 1. スライド及び録音テープの探索、職員の立会い及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。
- 2. 映写機器及び録音・再生機器については、必要の都度使用されるのが常態であり、情報開示実施の用に供される場合にも、本来目的での利用の合間に利用に供されるものと考えられるため、減価償却費を別途計上することはない。

スライド及び録音テープの複写の交付手数料算定のための実費計算

開示処理事務の所要時間（スライド20枚当たり） 4分45秒（4.75分）

【積算】

① 複写委託の処理（2分45秒）

② 複写物の確認（2分）

1 人件費

- | | |
|---------------------|--|
| (1) 人件費の1時間当たり単価 | 3,733円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 4分45秒（4.75分） |
| (3) 人件費計算 | $3,733円 \times 4.75 / 60 = \underline{295円}$ |
| (4) スライド1枚当たりの人件費計算 | $295円 / 20枚 = \underline{14円}$ |

2 庁費

- | | |
|--------------------|--|
| (1) 庁費の1時間当たり単価 | 3円 |
| (2) 開示処理事務の所要時間 | 4分45秒（4.75分） |
| (3) 庁費計算 | $3円 \times 4.75 / 60 = \underline{0円}$ |
| (4) スライド1枚当たりの庁費計算 | $4円 / 20枚 = \underline{0円}$ |

3 その他経費

スライド及び録音テープのビデオテープへの複写委託費

- | | |
|----------------------------|---------------|
| ① スライド20枚までの複写経費 | <u>5,000円</u> |
| ② スライド21枚以上の場合の1枚追加ごとの複写経費 | <u>100円</u> |

4 合計

〈20枚まで〉

295円（人件費） + 0円（庁費） + 5,000円（その他経費） = 5,295円

→ 5,200円 〈100円未満切り捨て〉

〈21枚以上の場合の1枚追加分〉

15円（人件費） + 0円（庁費） + 100円（その他経費） = 115円

→ 110円 〈10円未満切り捨て〉

（注）

スライド及び録音テープの探索及び部分開示にかかる所要時間は、手数料算定のための実費計算からは除外した。